

会報 No.104 号 令和 6 年 7 月



	目	次	
● 令和6年度 定時総会・概要・理事長あいさつ 長川修三・安全大会を開催しました	P2 P3	【「旧天神小学校」に移転 【今年度の配分金振込日 【表紙の写真~センター最後の夏 【年会費をまだ納入されていない方へ(お願い) 【会員の声 鈴木 章実代 会員	
・永年継続会員表彰・退任役員のお知らせ・監事の選任について・令和6~7年度わがセンターの安全標語		「安全就業」を心がけましょう・過去5年間の賠償事故(業務別件数・金額)・安全就業は健康から 佐々木 則子 委員長事務局だより・会員の登録状況と事業の実績	P7
・来賓祝辞 小樽市長 迫 俊哉 様 小樽公共職業安定所 所長 宮谷 朋弥 様	P5	・「潮ねりこみ」の季節だ~!!・亡くなった方のお知らせ・年に一度は健康診断を受けましょう!・編集後記	

令和6年度 定時総会



概要

5月30日(木)午後1時より、小樽市公会堂において、会員総数333名中、会員222 名(うち委任状171名)が出席し、令和6年度の定時総会が開催されました。

長川修三理事長のあいさつに続き、来賓の迫俊哉小樽市長と宮谷朋弥小樽公共職業安定所 所長からご祝辞をいただいた後、会員5名に永年継続会員表彰を行いました(うち1名は欠 席)。この後、第30班の齋藤敬会員を議長に選出し審議が行われ、令和5年度収支補正(流 用)予算、令和6年度の事業計画・収支予算についての報告の後、令和5年度の事業報告・収 支決算報告及び監査報告、役員選任の議案が原案どおり全会一致で承認されました。

令和6年度事業計画の基本方針では、秋に予定しているセンターの移転を円滑に進めるこ とや、低迷している会員数をコロナ禍前の状態に回復させるため、新規会員、特に女性会員 の入会促進という目標を達成するため、今年度もセンターの基本理念である「自主・自立、 共働・共助」のもと、会員一人ひとりが「親切・丁寧・誠実な就業」を提供することによっ て、さらに多くの皆様から信頼されるセンターを目指し、会員、役職員

が一丸となって事業を推進することとしました。

なお、今年度の事業目標は以下のとおりです。

406人(うち女性会員120人) 会員数

35,000人日 ・就業延人員・受託事業収入35,000人目166,000千円

· 派遣就業延人員 1,400人日

小樽市シルバー人材センター 理事長 長川修三

令和6年度の定時総会にあたり一言ご挨拶を 申し上げます。

本日はこのようにたくさんの会員のみなさんのご出席のもとで、また、小樽市の迫市長、ハローワークの宮谷所長にもお越しいただきまして、総会がこのように開催されますことを、大変うれしく思っております。ご出席の皆様方に心から感謝を申し上げます。

ご来賓のお二方には日頃から事業運営に対し ご支援・ご協力をいただいており、この場をお 借りして厚くお礼を申し上げます。

さて、長く続いた新型コロナですが、昨年5月に感染症法上の位置付けが変更となり、1年が経過しました。社会・経済活動に大きな影響を与えたところであり、当センターでも会員の確保をはじめ、関係事業の中止や縮小など、難しい事業運営を余儀なくされたところです。

令和5年度の受注総額は、前年度と比べまして約3ポイント増加しておりますが、コロナ禍前の令和元年度との比較では、作業単価の上昇分を考慮すると、同程度か若干下回っているほか、会員数・受注件数についても残念ながら減

少している状況となっています。センターの 運営を円滑に行っていくためには、現会員の 皆様方が元気で仕事を続けていただくことは もちろんですが、やはり新規会員の獲得、そ れから受注件数の増加、これが基本です。今 後とも関係各位のご協力をいただきながら、 右肩上がりの状況になるよう、そして会員の 皆様方が働きやすい環境づくりに努めてまい りたいと考えております。

人口減少・少子高齢化が進み、高齢者のより一層の活躍が期待される中、シルバー人材センターは、生涯現役、そして人生100年を見据えて、地域の高齢者が就業を通じて地域社会に貢献することが、生きがいや居場がづくりに繋がるという大きな役割を担っており、その重要性はますます。このような期待に応えるには、センターの基本理念である自主・自立が、生地の特神のもと、会員の皆さんとセンター大となって諸事業に取り組んで参りたいと考えます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

最後に、会員皆様方の益々のご健勝とご多幸、センターの発展を祈念し、開会にあたっての挨拶とさせていただきます。

安全大会を開催しました

令和6年度定時総会終了後、会員の就業中の事故や、就業場所への往復途上の交通事故の 防止を図るため、安全大会が開催されました。

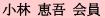
安全及び適正就業推進委員会の佐々木則子委員長の挨拶に続き、小樽市保健所健康増進課保健師の伊澤佑佳様より「健康づくりについて」の講話と、さらに健康的な生活を送るための「室内でできる簡単な運動」を参加者全員で行いました。また、事務局より令和5年度に発生した傷害事故・賠償事故についての報告がありました。

最後に同委員会の木田正男副委員長が、「安全就業宣言」を表明しました。

永年継続会員表彰

令和6年度定時総会では、20年にわたり会員として就労されています5名の方が受賞 されました。このうち4名が総会に出席し、理事長から表彰状と記念品が贈呈されました。 また、欠席された齊藤達雄会員には、後日ご自宅を訪ね表彰状と記念品を贈呈しました。







櫻井 光雄 会員



東 篤 会員



百合野 健治 会員



齊藤 達雄 会員

~受賞おめでとうございます。これからもお元気でご活躍ください~

退任役員のお知らせ

長年にわたり当センターにご尽力い ただきました、安部監事が本年5月を もって退任されました。

11年間ありがとうございました。

安部 正昭 前監事 就任期間

平成25年5月~令和6年5月

定時総会には欠席されたため、後日感謝状と記念品を贈呈しました。

監事の選任について

令和6年度定時総会にて、5月をもって退任されました安部監事の後任として、戸井会計事務所に税理士として勤務されている、新たに就任されました監事をご紹介させていただきます。



新 任 鶴 間 光 監事 どうぞよろしく お願いいたします。

令和6~7年度 わがセンターの安全標語

"その油断 その気の緩みが事故招く 初心に帰り決意新たに"

安全第一

(作者不明)

◆来賓ご祝辞 (要旨)

小樽市長 迫 俊 哉 様

皆様方には日頃から市政の各般 にわたりまして特段のご理解とご協 力をいただいておりますことに厚く お礼を申し上げます。



また、本日表彰を受けられる皆様には心からお慶び を申し上げます。

総務省が先日公表いたしました人口推計によりますと、昨年12月1日時点の日本の総人口に占める65歳以上の割合、いわゆる高齢化率は約29.1%、生産年齢人口は約59.5%となっており、高齢化率は今後も上昇する一方、労働の中心とされる生産年齢人口の減少が見込まれる中で、我が国経済の活力を維持していくためには、高年齢者の能力の有効な活力を図ることがますます重要になっています。

全国的に生産年齢人口の割合が低いとされる北海 道の中でも高齢化が進んでいる都市であり労働力減 少の対応として、市民各層における就業率の向上が 求められています。

国では高年齢者雇用安定法を改正し、事業主に70歳までの就業確保措置を求めるなど、高年齢者の安定した雇用を確保する仕組みが社会全体に浸透してきているところであります。一方、企業における高年齢者の雇用延長が一つの要因となってシルバー人材センターの会員の確保が難しくなってきていると考えています。そのような中、ここにお集まりの皆さんが事業の周知や高年齢者の就業機会の拡大に取り組まれていることにつきましては深く敬意を表するところであり、勤労意欲のある高年齢者の加入促進により地域社会の活性化が図られるものと期待をしています。

結びになりますが、小樽市シルバー人材センターの 今後ますますのご発展と役員をはじめ会員の皆様の ご健勝とご活躍をご祈念申し上げまして、ご挨拶とさ せていただきます。本日はおめでとうございます。

小樽公共職業安定所 所長 宮谷朋弥様

公益社団法人小樽市シルバー 人材センター様の令和6年度定 時総会が盛大に開催されますこ と心よりお慶び申し上げます。



新型コロナウイルス感染症の影響により人々の行動が制限されていましたが、昨年5月より緩和され全国的に景気の回復が期待されている中で、現在は物価高が雇用に与える影響をみていく必要がある状況となっています。

ハローワーク小樽における求職者1人あたりの求人の数を示す有効求人倍率ですが、今年3月で1.43 倍と国内で新型コロナウイルスが確認をされた令和2年当時の1.05 倍と比較をして回復傾向にある一方で、産業全般にわたり人材不足感が強まっているところです。特に介護・医療・保育・建設・運輸・警備などの分野では人材不足が深刻化しており、人材の確保が大きな課題となっています。

小樽市シルバー人材センター様におかれましては、 豊富な経験と知識・意欲をお持ちの会員の皆様が、 働くことを通じて、ご自身の生活スタイルに合わせた 生きがい・やりがいを感じながら、今日において健康 に留意をされながら、地域社会の中でご活躍いただ いていることに対して、心より敬意と感謝を申し上げ る次第です。

今後とも多くの入会者、とりわけ女性の入会者の増加により、福祉分野などの人手不足と言われているところでの支援が推進されることを期待しています。また、作業中の事故や熱中症による体調不良、就業場所への途上や家路における交通事故につきましても、引き続き安全意識の徹底に努めていただくようお願いを申し上げます。

結びにあたりまして、本日の総会が盛大に終えられますことをご祈念するとともに、小樽市シルバー人材センター様の今後ますますのご発展と、会員皆様方のご健勝をご祈念申し上げまして、簡単粗辞ではございますが、お祝いの言葉とさせていただきます。本日は誠におめでとうございます。

令和6年11月中旬 「旧天神小学校」に移転

現在入居する旧堺小学校は、昭和37年 の建築で老朽化が進んでいるため、当セン ターは移転することとなりました。

移転先は旧天神小学校 (奥沢5丁目3番1号)の 2階です。





今年度の配分金振込日

8月15日(木)	7月分	12月16日(月)	11月分
9月17日(火)	8月分	1月20日(月)	12月分
10月15日(火)	9月分	2月17日(月)	1 月分
11月15日(金)	10 月分	3月17日(月)	2月分

表紙の写真~センター最後の夏

旧堺小学校は、平成 18 年 3 月まで 98 年間にわたり、小学校として使用されました。その後、当センターが平成 18 年 8 月に移転し、今年で 18 年目を迎えています。

年会費をまだ納入されていない方へ(お願い)

会員の皆様には、毎年、年会費として 2,000 円をいただいております。6月末現在、17名の方が未納となっておりますので、取り急ぎ、最寄りの金融機関または事務局で納入をお願いします。

3月に「令和6年度の会費納入について」でご案内しましたが、北洋銀行の振込手数料が4月より 大幅に引き上げられたため、北海道信用金庫またはゆうちょ銀行の ATM をご利用いただくと振込手 数料が安くなります。事務局でお支払いの場合には、振込手数料はかかりません。

なお、健康上の理由などにより、就業が困難な場合、あるいは何らかの事情で退会される時は、必ず事務局までご連絡をお願いします。

会員の声

お世話になっております

第19班 鈴木 章実代 会員

シルバーには友人の紹介で入り、道新文化センターで書道を習っているので、毛筆で賞状書きをさせていただくことになりました。先に賞状書きをされていた会員の方のお手本を見習いながら十数枚練習して臨み、清書する時は緊張の瞬間で、それは3年目になった今でも同じです。好きな書道をして、報酬をいただけるのは有難いことで、毎日の書道の練習にも力が入ります。現在は「高士」で、あと3段階で「師範」。頑張りがいがあります。ただ、賞状書きが長時間続くと目が疲れ、目薬を打ちながらやっています。前回の宛名書きでは、鉛筆の下書

きの上を毛筆で書き乾いた後、消しゴムで消すのですが、お客様からクレームがあり事務所へ行くと、職員全員で鉛筆の箇所を消しゴムで消していました。申し訳なさでいっぱいになり、お詫びをした後、これではだめだと眼鏡屋に行き、視力検査をして老眼鏡を作りました。その後は、老眼鏡の力で良く見え一安心。

シルバーのご縁で、夏の潮まつりの参加も3年目となり、踊りの練習が 楽しみです。今後もよろしくお願いいたします!



「安全就業」を心がけましょう

7月は全国一斉「シルバー人材センター安全・適正就業強化月間」です。会員の皆さんは 日頃から安全就業を心がけていらっしゃることと思います。しかし、令和5年度は賠償事故 7件、傷害事故8件と、多くの事故が発生しています。

賠償事故は、3件が刈払機の飛石による破損事故です。また、傷害事故では除草中に害虫に刺される事故が全体の半数4件発生しています。

就業の際は、作業前にまず作業場所の状況を確認し、安全就業を心がけてください。

まだまだ暑い日が続きます。屋外での作業では、帽子や安全帽を被り直射日光を避け、水分補給を充分にとる等、熱中症対策をしてください。

全国統一安全就業スローガン

「安全は 無理せず 焦らず 油断せず」

過去5年間の賠償事故(業務別件数・金額)

	令	和元年度	2年	E度	3:	年度	4	·年度		5年度
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
除草作業	3	524,577					3	705,943	3	245,690
剪定作業	1	569,458							1	77,135
塗装作業									1	107,062
管理業務									1	139,865
屋内軽作業									1	2,129,330
清掃作業					1	60,500	1	201,562		
合計	4	1,094,035	0	0	1	60,500	4	907,505	7	2,699,082





安全就業は健康から

安全及び適正就業推進委員会 委員長 佐々木 則子

この度、百合野委員長の後任として、安全及び適正就業推進委員会の委員長をお引き受けすることになりました。

百合野前委員長におかれましては、長年、委員長を務められましたことに深く御礼申し上げます。安全委員となり12年のまだまだ力不足な私ではありますが、皆さんと一緒に頑張っていきたいと思います。

令和6年度の安全大会は「健康づくりについて」の講演で、いかに日々の健康管理が 大切かを実感しました。これを機に年々衰える体力にストップをかけましょう。

令和5年度にシルバー人材センターで発生した事故は、傷害事故8件のうち4件が蜂等害虫による事故で、賠償事故においては7件のうち3件は刈払機によるものでした。 近年では、最も多い事故発生件数となりました。毎年「安全パトロール」を実施し再発 事故防止と安全点検を行い、就業中の事故ゼロを目指しましょう。

安全就業は「会員一人ひとりの健康から」を心に留め、会員の皆さんが健康な生活をおくられ、安全就業に努めていただきたいと思います。

事務局だよし

会員の登録状況と事業の実績(A年度とも5月末現在の数字)

	令和6年度	令和5年度	増減
会員数(男性)	237人	249人	△12人
ハ (女性)	100人	105人	△5人
計	337人	354人	△17人
うち新規会員数	11人	12人	△1 人
受注件数	736件	701 件	35件
受注金額	2,483 万円	2,433 万円	50 万円
就業率	75.7%	69.2%	6.5 ポイント

「潮ねりこみ」の季節だ~!!

今年も潮まつりの季節がやってきま した!7月27日(土)の「潮ねりこみ」 に、センターオリジナルの法被を着て 踊ってみませんか?

まだまだ人数が足りていませんの

で、ご参加いただける方は 事務局までご連絡ください。

コース沿道からの応援も よろしくお願いします!

を思い出しました。

地震・雷・火事・親父」を・・・

が起きています。子供の頃のことわざ

により世界各地で水害、山火事



謹んで故人のご冥福を お祈りいたします

- ◆児玉 義嗣さん(75歳) 8班 赤岩2丁目 令和5年12月 ご逝去
- 茂義さん(79歳) 8班 赤岩2丁目 令和6年4月19日 ご浙去



年に一度は健康診断を 受けましょう!

健康で働き続けるために、定期 的に健診を受診することが必要で す。身体からのSOSや生活習慣を 振り返るきっかけにもなります。

また健診を受けることで、早期発 見・早期治療にもつながります。



絵・武田久夫会員

編集委員長 武 田

久

夫

けて、この夏を乗り切って頑張 予想されます。特に熱中症に気をつ これからも気温の高い日 が 続 IJ くと

負の会話の場として、よりよいセンタ なりますが、各講習会・サークルや会 校」に移転、中心市街地より少し遠く たらお寄せください。 気付いたこと、ご意見等があ になる事と思います。 この秋、当センターが「旧天神小 ij

な災害から始まり、また、異常気 令和· 今年は「能登半島地震」という大変 六年も半年が過ぎました。 編 集 後 記

公益社団法人 小樽市シルバー人材センター

〒047-0026 小樽市東雲町9番12号(旧堺小学校)電話(0134)33-9850 ファクス(0134)33-9854 E-mail; o-silver@otaru-sc.jp URL; https://www.otaru-sc.jp/